



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社

コード番号 5476 URL http://www.koshuha.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河瀬 昌博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中尾 大輔 TEL 03-5687-6025

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 19,758 | 11.4 | 743 | 208.4 | 775 | 151.3 | 621 | 172.5 |
| 29年3月期第2四半期 | 17,732 | △9.0 | 241 | △68.4 | 308 | △62.3 | 227 | △64.8 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 703百万円 (162.1%) 29年3月期第2四半期 268百万円 (△57.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 42.37 | — |
| 29年3月期第2四半期 | 15.55 | — |

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 42,163 | 20,541 | 48.7 | 1,401.43 |
| 29年3月期 | 40,551 | 20,058 | 49.5 | 1,368.46 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 20,541百万円 29年3月期 20,058百万円

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 1.50 | 1.50 |
| 30年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において9月30日（第2四半期末日）及び3月31日（期末日）を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 40,100 | 10.4 | 1,430 | 113.0 | 1,500 | 79.3 | 1,180 | 71.5 | 80.50 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年3月期2Q | 14,687,617株 | 29年3月期 | 14,687,617株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 29,976株 | 29年3月期 | 29,686株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年3月期2Q | 14,657,788株 | 29年3月期2Q | 14,658,502株 |

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の連結業績予想について）

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、当連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 10 |
| 3. 第2四半期決算概要 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出の持ち直しや設備投資の増加を背景に、引き続き緩やかな回復基調となりました。また、海外においても中国経済は安定し、その他の新興国においても緩やかな景気回復が続きました。

こうした中、堅調な需要を背景に、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高197億5千8百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益7億4千3百万円（前年同期比208.4%増）、経常利益7億7千5百万円（前年同期比151.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億2千1百万円（前年同期比172.5%増）となりました。

各セグメント別の業績は次のとおりであります。

[特殊鋼]

全体的に自動車向けの需要が堅調に推移したことに加え、エネルギー向けやハードディスクドライブ向けの需要も好調であったため売上数量が増加し、売上高は139億7千4百万円（前年同期比10.0%増）となりました。損益面では、原燃料コストの上昇等の減益要因があったものの、売上数量の増加及び販売価格の改善等により、営業利益3億8千9百万円（前年同期は9千2百万円の営業損失）となりました。

[鉄鉄]

自動車向けに加え、建設機械および産業機械向けの旺盛な需要を反映して売上数量が増加し、売上高は47億3千万円（前年同期比19.7%増）となりました。損益面では、原燃料コストの上昇等の減益要因があったものの、売上数量の増加、構成の改善等により、営業利益は3億4千1百万円（前年同期比25.1%増）となりました。

[金型・工具]

自動車向け金型需要は堅調に推移したものの、売上高は10億5千4百万円（前年同期比2.6%減）となりました。また、売上構成の悪化により営業利益は1千2百万円（前年同期比79.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の増加6億1千万円、たな卸資産の増加6億9千3百万円、流動資産のその他の減少4億2千8百万円などによる流動資産の増加8億5千7百万円、有形固定資産の増加6億7千1百万円などにより421億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億1千1百万円増加しました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少1億2千万円、電子記録債務の増加5億1千5百万円、短期借入金の増加1億2千5百万円及び流動負債のその他の増加3億5千7百万円などにより216億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億2千8百万円増加しました。

純資産合計は、期末配当の実施2億1千9百万円や親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6億2千1百万円などにより205億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億8千2百万円増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億4千2百万円減少し、10億7千4百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益6億9千4百万円、減価償却費7億7千5百万円、仕入債務の増加3億9千5百万円などにより増加した一方、売上債権の増加6億1千万円、たな卸資産の増加6億9千3百万円により減少した結果、6億2千3百万円の収入（前年同期は12億3千8百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出9億5千9百万円などにより、9億6千万円の支出（前年同期は9億9百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金の増加による収入1億3千9百万円、長期借入れによる収入2億1千万円により増加した一方で、長期借入金の返済による支出2億1千1百万円、配当金の支払額2億1千9百万円により、1億5百万円の支出（前年同期は1億6千万円の支出）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績は重要な差異はありませんでしたが、当期末の業績予想については平成29年7月28日に公表した予想を下記の通り修正しております。

①当期末の業績予想

| | | | |
|---------------------|-----------|-------|------------|
| 売上高 | 40,100百万円 | （前回予想 | 39,900百万円） |
| 営業利益 | 1,430百万円 | （前回予想 | 1,280百万円） |
| 経常利益 | 1,500百万円 | （前回予想 | 1,340百万円） |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1,180百万円 | （前回予想 | 1,050百万円） |

②変更の理由

第2四半期連結累計期間の業績及び最近の需要環境、原燃料価格などを反映し、修正しております。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的に判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 197 | 179 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,572 | 8,182 |
| 製品 | 2,938 | 2,849 |
| 仕掛品 | 3,643 | 3,934 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,964 | 3,456 |
| その他 | 1,946 | 1,518 |
| 貸倒引当金 | △10 | △10 |
| 流動資産合計 | 19,251 | 20,109 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 6,321 | 6,304 |
| 土地 | 8,489 | 8,489 |
| その他（純額） | 4,628 | 5,316 |
| 有形固定資産合計 | 19,438 | 20,109 |
| 無形固定資産 | 79 | 88 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,036 | 1,121 |
| その他 | 775 | 762 |
| 貸倒引当金 | △30 | △30 |
| 投資その他の資産合計 | 1,782 | 1,854 |
| 固定資産合計 | 21,299 | 22,053 |
| 資産合計 | 40,551 | 42,163 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,661 | 4,540 |
| 電子記録債務 | 2,337 | 2,853 |
| 短期借入金 | 4,713 | 4,839 |
| 未払法人税等 | 111 | 132 |
| 賞与引当金 | 466 | 467 |
| 営業外支払手形 | 535 | 660 |
| その他 | 1,872 | 2,229 |
| 流動負債合計 | 14,697 | 15,722 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 276 | 288 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,783 | 1,783 |
| 退職給付に係る負債 | 3,227 | 3,278 |
| その他の引当金 | 68 | 74 |
| その他 | 438 | 472 |
| 固定負債合計 | 5,795 | 5,898 |
| 負債合計 | 20,493 | 21,621 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 15,669 | 15,669 |
| 資本剰余金 | 1,139 | 1,139 |
| 利益剰余金 | 2,097 | 2,498 |
| 自己株式 | △37 | △37 |
| 株主資本合計 | 18,869 | 19,270 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 195 | 253 |
| 繰延ヘッジ損益 | 5 | 2 |
| 土地再評価差額金 | 1,360 | 1,360 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △371 | △344 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,189 | 1,271 |
| 純資産合計 | 20,058 | 20,541 |
| 負債純資産合計 | 40,551 | 42,163 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 17,732 | 19,758 |
| 売上原価 | 15,554 | 16,961 |
| 売上総利益 | 2,177 | 2,797 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,936 | 2,054 |
| 営業利益 | 241 | 743 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 26 | 27 |
| 受取賃貸料 | 35 | 37 |
| 受取保険金 | 27 | 1 |
| その他 | 43 | 27 |
| 営業外収益合計 | 132 | 93 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15 | 14 |
| 売上債権売却損 | 7 | 9 |
| 出向者人件費負担金 | 18 | 20 |
| その他 | 23 | 17 |
| 営業外費用合計 | 65 | 61 |
| 経常利益 | 308 | 775 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | — |
| 補助金収入 | — | 0 |
| 特別利益合計 | 0 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 54 | 81 |
| 固定資産圧縮損 | — | 0 |
| 特別損失合計 | 54 | 81 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 254 | 694 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 8 | 86 |
| 法人税等調整額 | 18 | △12 |
| 法人税等合計 | 26 | 73 |
| 四半期純利益 | 227 | 621 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 227 | 621 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 227 | 621 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6 | 57 |
| 繰延ヘッジ損益 | △2 | △2 |
| 退職給付に係る調整額 | 36 | 26 |
| その他の包括利益合計 | 40 | 81 |
| 四半期包括利益 | 268 | 703 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 268 | 703 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 254 | 694 |
| 減価償却費 | 786 | 775 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △21 | 71 |
| その他の引当金の増減額 (△は減少) | △36 | 6 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 446 | △610 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 364 | △693 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △266 | 395 |
| その他 | △169 | 19 |
| 小計 | 1,357 | 658 |
| 法人税等の支払額 | △119 | △34 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,238 | 623 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △921 | △959 |
| 利息及び配当金の受取額 | 26 | 27 |
| その他 | △14 | △28 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △909 | △960 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額 (△は減少) | 204 | 139 |
| 長期借入れによる収入 | 120 | 210 |
| 長期借入金の返済による支出 | △241 | △211 |
| リース債務の返済による支出 | △7 | △8 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 利息の支払額 | △15 | △14 |
| 配当金の支払額 | △219 | △219 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △160 | △105 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 168 | △442 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,036 | 1,516 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,205 | 1,074 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注) |
|-----------------------|---------|-------|-------|--------|-----|--------------------------|
| | 特殊鋼 | 鋳鉄 | 金型・工具 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,698 | 3,951 | 1,082 | 17,732 | — | 17,732 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 62 | 13 | 0 | 76 | △76 | — |
| 計 | 12,760 | 3,964 | 1,083 | 17,808 | △76 | 17,732 |
| セグメント利益又は損失(△) | △92 | 272 | 60 | 241 | — | 241 |

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注) |
|-----------------------|---------|-------|-------|--------|------|--------------------------|
| | 特殊鋼 | 鋳鉄 | 金型・工具 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 13,974 | 4,730 | 1,054 | 19,758 | — | 19,758 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 83 | 15 | 2 | 101 | △101 | — |
| 計 | 14,057 | 4,746 | 1,056 | 19,860 | △101 | 19,758 |
| セグメント利益 | 389 | 341 | 12 | 743 | — | 743 |

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

（単元株式数の変更及び株式併合等）

（1）内容

当社は、平成29年6月27日開催の第92回定時株主総会において、単元株式数の変更（1,000株を100株に変更）に伴う定款変更及び株式併合（10株を1株に併合）に係る議案が承認可決されております。これにより、平成29年10月1日の効力発生日をもって、当社の発行済株式総数は146,876,174株から14,687,617株となっております。

（2）1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式併合が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して計算しております。

3. 第2四半期決算概要

平成29年10月30日
日本高周波鋼業株式会社

平成30年3月期 第2四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績（累計）と通期予想

（単位：百万円、％）

| 摘要 | 当期 30年3月期 第2四半期 | （対前年同期） | | 前年同期 29年3月期 第2四半期 | 通期予想 30年3月期 |
|--------------------------|-----------------------|---------|--------|-------------------------|----------------|
| | | 増減額 | 増減率 | | |
| 売上高 | 19,758 | 2,026 | 11.4% | 17,732 | 40,100 |
| 営業利益 | 743 | 502 | 208.4% | 241 | 1,430 |
| 経常利益 | 775 | 466 | 151.3% | 308 | 1,500 |
| 親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 | 621 | 393 | 172.5% | 227 | 1,180 |
| 設備投資 | 1,474 | 888 | 151.8% | 585 | 3,760 |
| 減価償却費 | 775 | △11 | △1.4% | 786 | 1,620 |

2. セグメント別売上高・営業利益（累計）

【製品・サービス別】

（単位：百万円）

| 摘要 | 当 期 | | 前年同期 | | 増 減 | |
|-------|-------------|------|-------------|------|-------|------|
| | 30年3月期第2四半期 | | 29年3月期第2四半期 | | 売上高 | 営業利益 |
| | 売上高 | 営業利益 | 売上高 | 営業利益 | | |
| 特殊鋼 | 13,974 | 389 | 12,698 | △92 | 1,275 | 482 |
| 鋳鉄 | 4,730 | 341 | 3,951 | 272 | 779 | 68 |
| 金型・工具 | 1,054 | 12 | 1,082 | 60 | △28 | △48 |
| 計 | 19,758 | 743 | 17,732 | 241 | 2,026 | 502 |

【海外売上高】

（単位：百万円、％）

| 摘要 | 当 期 | | 前年同期 | | （対前年同期） | |
|--------|-------------|--------|-------------|--------|---------|-------|
| | 30年3月期第2四半期 | | 29年3月期第2四半期 | | 増減額 | 増減率 |
| | 売上高 | 連結売上高比 | 売上高 | 連結売上高比 | | |
| アジア | 2,401 | 12.2% | 1,966 | 11.1% | 435 | 22.2% |
| その他の地域 | 161 | 0.8% | 87 | 0.5% | 73 | 84.5% |
| 計 | 2,563 | 13.0% | 2,053 | 11.6% | 509 | 24.8% |
| 連結売上高 | 19,758 | | 17,732 | | 2,026 | 11.4% |

3. 経常利益増減益要因（前年同期比）

（単位：億円）

| 増 益 要 因 | 金額 | 減 益 要 因 | 金額 |
|--------------|----|-------------|----|
| 1. 販売価格改善 | 6 | 1. 原燃料コスト上昇 | 6 |
| 2. 売上数量・構成改善 | 4 | | |
| 3. コスト改善他 | 1 | | |
| 計 (A) | 11 | 計 (B) | 6 |
| | | 差引 (A)-(B) | 5 |